



国土交通省近畿地方整備局

Kinki Regional Development Bureau

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

近畿地方整備局	配布日時	平成 28 年 6 月 1 日
資料配布		14 時 00 分

件 名	「関西総合物流活性化モデル」PRセミナー開催
-----	-------------------------------

概 要	<p>関西の陸・海・空による物流全般の促進を図る「関西総合物流活性化モデル」(※1)のPRセミナーを開催します。</p> <p>○日 時：2016年 7月6日(水) 14:00~16:00</p> <p>○場 所：公益社団法人 関西経済連合会 29階会議室 (〒530-6691 大阪市北区中之島6丁目2番27号(中之島センタービル))</p> <p>○主 催：国際物流戦略チーム(※2)</p> <p>○主なプログラム</p> <p>I. 講演</p> <p>II. 平成27年度「関西総合物流活性化モデル」のご紹介</p> <p>III. 名刺交換タイム</p> <p>※具体的な紹介事業、参加申し込みについては、次頁以降をご覧ください。 ※報道関係者のセミナー取材・傍聴とも可能です。 なお、取材・撮影時は自社腕章等の着用をお願いします。</p> <p>(※1) 「関西総合物流活性化モデル」とは 「阪神港利用促進プロジェクト」と「関西物流ニュービジネスモデル促進事業」を統合し、関西の物流全般を対象とし、阪神港や関西国際空港の利用促進を図るものです。</p> <p>(※2) 「国際物流戦略チーム」とは 陸海空にわたる国際物流のインフラ整備と活用に向けて関西の産学官が取り組んでいます。詳細は式のHPアドレスをご覧ください。 http://www.pa.kkr.mlit.go.jp/kbutsuryu/top.html</p> <p>※本件は、近畿運輸局から近畿運輸局関係記者会向けにも同時配布しております。</p>
-----	---

取り扱い	—
------	---

配布場所	近畿建設記者クラブ 大手前記者クラブ 神戸海運記者クラブ 神戸民放記者クラブ みなと記者クラブ 神戸経済記者クラブ 和歌山県政記者クラブ 和歌山県政放送記者クラブ 和歌山地方新聞記者クラブ
------	--

問合せ先	<p>【国際物流戦略チーム事務局】</p> <p>国土交通省 近畿地方整備局 港湾空港部 港湾物流企画室 TEL 078-391-3102 室長 島村 博 課長補佐 山本 悟</p> <p>国土交通省 近畿運輸局 交通政策部 環境・物流課 TEL 06-6949-6410 課長 足利 剛</p> <p>国土交通省 大阪航空局 空港部 関西国際空港・大阪国際空港課 TEL 06-6949-6209 課長 小林 博行</p> <p>公益社団法人 関西経済連合会 地域連携部 TEL 06-6441-0107 次長 西村 和芳</p>
------	---

「関西総合物流活性化モデル」PRセミナー 開催のご案内

このたび、陸海空にわたる国際物流のインフラ整備と活用に向けて関西の産学官で取り組む「国際物流戦略チーム」（本部長：森 詳介 関西経済連合会会長）は、「関西総合物流活性化モデル」PRセミナーを開催致します。

阪神港は、かつて世界有数の国際コンテナ港湾として、日本国内から貨物を集貨し、国際基幹航路に積み替えて輸送する役割を果たしていました。しかし昨今、コンテナ船の大型化や船会社同士のアライアンスの進展等により、基幹航路の寄港地の絞り込みが加速しています。このような状況の中、国としても一昨年、阪神国際港湾㈱を港湾運営会社に指定するとともに、出資を行う等国際コンテナ戦略港湾政策を強力に推進しているところです。

また、関西国際空港（関空）では、医薬品専用共同定温庫（KIX-Medica）や食輸出対応新施設「KIX-Cool exp」が整備される等、国際貨物ハブ空港としての機能強化が図られています。今年の4月からは、新たに関西エアポート株式会社が運営主体となり、「民の視点」でのさらなる輸出入拡大に向けた取組みが期待されるところです。

「関西総合物流活性化モデル認定事業」は阪神港を対象とした「阪神港利用促進プロジェクト」と関空を対象とした「関空物流ニュービジネスモデル促進事業」を発展的に統合し、新たに創設したものです。本セミナーでは、平成27年度に認定した5事業をご紹介します。

これを機会に、阪神港及び関空からの国際物流のさらなる拡大にご興味をお持ち頂ければ幸いです。

■日時：2016年7月6日（水） 14:00～16:00

■場所：公益社団法人 関西経済連合会 29階会議室
（〒530-6691 大阪市北区中之島6丁目2番27号（中之島センタービル））

■定員：60名

■主催：国際物流戦略チーム（本部長 森 詳介 関西経済連合会会長）

■プログラム：

I. 講演

- ①「阪神港における国際コンテナ戦略港湾政策の意義（仮題）」 【近畿地方整備局】
- ②「関西国際空港及び大阪空港における新たな事業運営の開始（仮題）」【関西エアポート株式会社】

II. 平成27年度「関西総合物流活性化モデル」のご紹介

- ①養殖魚のフィレ加工、機能性包装、凍結、輸出事業 【株式会社食縁】
- ②欧州（EU）発大阪・神戸港向け海上定温混載輸送サービス 【株式会社阪急阪神エクスプレス】
- ③阪神港と新門司港を結ぶフェリー事業 【株式会社名門大洋フェリー】
- ④青果物鮮度保持技術”MAXTEND”を使用した、阪神港からの農産品輸出促進事業 【郵船ロジスティクス株式会社】
- ⑤西日本内陸コンテナターミナル（ICT）活用によるコンテナラウンドユース事業 【ケービーエスクボタ株式会社】

III. 名刺交換タイム（希望者のみ） 認定事業者との名刺交換の場としてご利用ください。

※参加お申し込みは、申込書にご記入の上、**6月22日（水）まで**にFAXにてご返送下さい。

お問い合わせ先：関西経済連合会 地域連携部 ひろさわ きめだ 廣澤・鮫田 TEL 06-6441-0107 FAX06-6441-0443

案内元：

【本セミナーで紹介する「関西総合物流活性化モデル」】

	モデル名（認定事業者）	概要
1	養殖魚のフィレ加工、機能性包装、凍結、輸出事業（株食縁）	新宮市に加工と海外輸出の拠点となる工場を設け、ブリをはじめとした国内養殖魚をフィレ等に加工し、アメリカ等に海外輸出する。
2	欧州（EU）発大阪・神戸港向け海上定温混載輸送サービス（株阪急阪神エクスプレス）	新たに阪神港向けに海上定温混載輸送を設定することで、従来航空便やリーファーコンテナを単独で使用していた飲料・食品輸入企業に対して、効率的なサービスを提供する。
3	阪神港と新門司港を結ぶフェリー事業（株名門大洋フェリー）	近年のモーダルシフト等の重要な高まりを踏まえ、従来船から省エネ効果が高く輸送力を増強した2席の大型新造船『「フェリーおおさかⅡ」、 「フェリーきたきゅうしゅうⅡ」』を投入。
4	青果物鮮度保持技術”MAXTEND”を使用した、阪神港からの農産品輸出促進事業（郵船ロジスティクス株）	阪神港（神戸港・大阪港）から海上コンテナCA技術である”MAXTEND”を使用し、農産品の鮮度保持輸送サービスを開始する。
5	西日本内陸コンテナターミナル（ICT）活用によるコンテナラウンドユース事業（ケービーエスクボタ株）	内陸コンテナターミナル（ICT）を活用し、効率的にコンテナの往復利用（ラウンドユース）を行うことで、物流の効率化及び二酸化炭素の排出量削減を図る取組みを推進。

「関西総合物流活性化モデル」PRセミナー

参加申込書

ファックス宛先：06-6441-0443

公益社団法人 関西経済連合会 地域連携部（担当：廣澤・鮫田）行

日時：2016年7月6日（水） 14:00～16:00（開場 13:30）

会場：公益社団法人 関西経済連合会 29階会議室

（〒530-6691 大阪市北区中之島6丁目2番27号（中之島センタービル））

当日は本申込書をご持参下さい

〔 弊会では、省エネルギー推進のために適正冷房（約28℃）に取り組んでおります（期間：5/1～10/31）。 当日は、出来る限り軽装（ノー上着、ノーネクタイ等）でお越し下さい。 〕

会社名			
所属・役職名		所属・役職名	
氏名		氏名	
ご連絡先	TEL FAX	ご連絡先	TEL FAX

※会場準備の都合により、参加お申し込み期限は **2016年6月22日（水）** とさせていただきます。

※**申し込み多数の場合は先着順**とさせていただきます。定員60名に達した場合のみ、お断りの電話連絡を致します。受講票は発行致しませんので、予めご了承下さい。

※本状に記載頂いた個人情報につきましては、受付に必要な出席者名簿作成等、当該行事の運営管理の目的以外には使用致しません。